

2023年4月7日
SCSK株式会社

園児のバス置き去りを防止する見守りサービスの 実証実験を愛媛県新居浜市で開始 ～施設運営バスでの登園における園児の見守りと登園管理～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、IT を活用した園児のバスでの置き去りを防止する見守りサービスの実証実験を 2023 年 5 月より開始します。

SCSKグループの株式会社 SkeeD(以下 SkeeD)が提供する「SkeeDOz(スキードオズ)」の無線ネットワーク構築技術を活用して、園児が携帯するブルートゥースタグで所在場所を検知するとともに、異常事態が発生した際には警報機器やメールなどで通知します。SCSK、SkeeD および株式会社ハートネットワーク(以下 ハートネットワーク)と3者で実証実験を行います。

1. 背景

昨今、園児がバス車内で置き去りにされ、熱中症で死亡するなど痛ましい事件が相次いでいます。

ハートネットワークと SkeeD は 2021 年から新居浜市にて、小学生の見守りのために、ブルートゥースタグと無線ネットワーク構築技術「SkeeDOz(スキードオズ)」を利用した「みまもり隊にいほま」のサービスを協働で提供しております。この技術・知見をもとに、保育施設が運営するバス車内での園児の置き去りの防止に活用するために、このたびの実証実験の開始に至りました。

2. 実証実験の概要

バス車内での園児の置き去りを防止するためには、バス車内の改造工事を伴う方式や人手を介してリーダーで情報を読み取る方式などがありますが、今回の実証実験は、幼稚園教諭などの読み取り作業が不要な園児が携帯するブルートゥースタグで所在場所を検知する方式で行います。異常事態が発生した際には警報機器やメールなどで通知するようにします。また、幼稚園に到着した園児の情報も一括で管理することで、登園管理にも活用します。新居浜市内でバスを所有する幼稚園の中から、2つの施設で実施を予定しています。

SkeeDOzによる園児検知の仕組み

①園の中でビーコンが常に検出されている場合



ビーコンのデータを監視

②③の場合アラート



②園から離れてビーコンが検出できなくなった場合

③居てはいけない場所で検出された場合

3. 実証実験における3者の役割

SCSK、Skeed、ハートネットワークの実証実験における役割は以下のとおりです。

SCSK :実証実験における全体統括

Skeed :保育施設のニーズに応じた「SkeedOz」の機能拡張や IoT による効率的な仕組みの開発

ハートネットワーク :「みまもり隊にいはま」で培ったサービス運営ノウハウの提供とシステム運営を通じた利用者
と地域社会とをつなげるコミュニケーションサービスの提供

4. 今後について

実証検証の結果を踏まえて、保育施設で必要な機能追加を行い、サービス提供を目指します。

また、保育施設以外の通所施設への提供にむけては、SCSK が提供する働き方改革や業務 DX を支援するクラウドサービス「CollaboView(コラボビュー)」に、見守りサービスの機能拡充を図ってまいります。

CollaboView について: <https://www.scsk.jp/sp/collaboview/>

「SkeedOz」について

広く分散設置された通信ノードが自律分散機構によりメッシュネットワークを構成し、ブルートゥースタグやセンサーなどの情報を安価に収集します。大量のデータを末端の装置で自律的に流通・蓄積・処理する IoT 通信基盤ソフトウェアです。

株式会社ハートネットワークについて

ハートネットワークは、「地域を愛する心豊かな人々の発見」「親しみやすく生活文化に役立つ情報媒体」という社是に基づき、「地域」「放送」「通信」の3つの分野で新たな価値を創造し、社会に貢献する愛媛県新居浜市・西条市をエリアとするケーブルテレビ局です。また、「地域でつくる。地域をつくる。」のキャッチフレーズを掲げ、コミュニティ FM 運営、指定管理事業など地域創生事業に注力しています。

URL: <https://heartnetwork.jp/>

SCSKの経営理念・サステナビリティ経営

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。

社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。

本取り組みは、「安心・安全な社会の提供」に資するものです。

－園児の見守りシステムにより、保育施設での安全対策を高度化

－安心・安全に暮らせるまちづくりを推進

・SCSKグループ、経営理念の実践となる7つのマテリアリティを策定

https://www.scsk.jp/news/2020/press/management/20200428_2.html

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

ソリューション事業グループ

ソリューション事業グループ統括本部 Skeedビジネス推進部 野中

E-mail: skeed-sales@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 栗岡

TEL:03-5166-2169

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。